

『当院で顔面神経麻痺の治療を受けられた患者さんへ』

[研究名]

当院における特発性顔面神経麻痺の予後因子の検討

[研究責任者]

香川県立中央病院 リハビリテーション科 診療科長 本田 透

[研究分担者]

香川県立中央病院 リハビリテーション科 部長 小野 恭裕

リハビリテーション部 理学療法士 菰刈 真紀

耳鼻咽喉科・頭頸部外科 医長 平田 裕二

耳鼻咽喉科・頭頸部外科 会計年度任用 山田 まり恵

耳鼻咽喉科・頭頸部外科 会計年度任用 森脇 悠利

[研究の目的]

突然発症する顔面神経麻痺は日常生活で非常に困る病気です。幸いなことに適切な治療を受ければ、殆どの患者さんが治ります。その治療とはなるべく早くホルモン療法を受けていただいて、加えて顔面神経麻痺のリハビリを行うことです。当院では耳鼻咽喉科が主に治療を行っており、1週間程度の入院が必要です。

ただ残念なことに中には顔面神経麻痺が十分回復しないまま後遺症となる患者さんもいます。本研究の目的は、何が顔面神経麻痺改善の妨げになっているのかを調べることです。

[研究期間]

令和4年6月13日臨床研究専門委員会承認後 ～ 令和5年3月31日

[研究の対象・方法]

平成28年1月～令和4年9月までに当院耳鼻咽喉科で治療を受けられた顔面神経麻痺患者さんの診療情報をもとに顔面神経麻痺に関連するデータを調べて、顔面神経麻痺の回復の妨げになった原因について過去にさかのぼって検討します。

[個人情報 病歴、既往歴の保護]

診療情報を利用する際には、個人情報との照らし合わせが必要になることがあります。ただし、個人情報は^{とくめいが}匿名化（誰のものであるか特定できないようにする）して取り扱いますので、個人情報が外部に漏れることはありません。

[患者さんから得た情報の保存・保管について]

患者さんから得た情報は本研究以外には一切使いません。研究終了後は速やかに、匿名化した状態で適切に破棄します。

[この臨床研究の成果を公表する際における、患者さんの個人情報の取扱いについて]

この臨床研究の成果を、学会などでの発表や医学誌への投稿などを通じて公表することがあります。そのような場合においても、この臨床研究に参加いただいた患者さんの個人が特定される情報は含まれておりませんので、個人が特定されることは一切ありません。

[費用の負担]

通常の保険診療の範囲内で実施いたします。本研究に関する患者さんの費用負担は一切ありません。

[健康被害が発生した場合の補償について]

過去の診療情報を用いた研究ですので、患者さんご自身に健康被害は生じません。

[利益相反]

利害の衝突によって研究の透明性や信頼性が損なわれるような状況は生じません。

[自由意思による参加、拒否および撤回]

本研究への情報提供は患者さんの自由意思によりますが、原則として、不同意の意思表示がない場合には同意があったものとみなし、情報等を研究に使用させていただきます。不同意や同意撤回の場合には、いつでも研究責任者に申し出てください。情報は速やかに破棄いたします。ただし、同意を撤回したときすでに研究成果が論文などで公表されていた場合や、完全に匿名化され個人が特定できない場合などには、破棄できないこともあります。

なお、本研究に不同意の場合であっても、当院での治療に一切不利益を受けることはありません。

[本研究に関する問い合わせ先]

本研究に関し、研究の方法に関する資料の閲覧、疑問、苦情などある際には、下記までご連絡ください。

〒760-8557 高松市朝日町1-2-1

香川県立中央病院 リハビリテーション科 診療科長 本田 透

リハビリテーション科 部長 小野 恭裕 ※研究分担者（実施者）

電話 087-811-3333（代表）